



10.「トンボノ風」 参考：福島交通飯坂線

浅香コレクション 齋正機展

浅香須磨子氏（東京都在住）から福島市に寄贈された作品10点を展示いたします。

令和5年

6月17日（土）～ 7月2日（日） ※会期中の休館日はありません。

9:00～16:30（最終入館は16:00まで）

花の写真館（福島市写真美術館）2階 企画展示室



入場無料 ※混雑防止のため、入場を制限することがございます。

主催：福島市、福島市写真美術館（（公財）福島市振興公社）
協力：齋正機後援会





4.「干柿ノムコウニ」



6.「海二進ム」

展示予定作品（寄贈された作品）

- 1.「犬ノ散歩」 8M (2005)
- 2.「雲霞ガ晴レル」 8F (2005)
- 3.「黄金ノキモチ」 8M (2005)
- 4.「干柿ノムコウニ」 25S (2006)
- 5.「黒イ蔵ノムコウノ山」 10P (2008)
- 6.「海二進ム」 12P (2008)
- 7.「朝カラ雪ガ降ル」 10P (2010)
- 8.「イロイロナ方向ヘ行ク」 30P (2012)
- 9.「桜ノ風ト江ノ電」 6F (2012)
- 10.「トンボノ風」 20P (2013)

※左から「作品名」「大きさ(号数)」「制作年」

「私の医院で飾られていた作品を“福島の方々”がいつでもみられるように」と、浅香須磨子さんがお医者さんを引退されるのを機に、実現された福島市への寄贈です。このようなお話はなかなかありませんし、涙が出るくらいありがたいことです。浅香さんと僕は、2006年の所沢で開かれたデパートの初個展が出会いました。今の画風になって間もない頃の作品を購入され、とても嬉しかった記憶があります。まさか、それから10点も所有されているとは・・・展覧会場でお会いすると、ニコニコしながらおおらかである浅香さん、優しさの中にも“人としての芯”がしっかりとした印象の女性です。浅香コレクションとして集められた10作品から“浅香さんのまなざし”を、どうぞ展覧会で感じていただければと思います。

Masaki Sai



さい まさき
日本画家 齋 正機

Masaki Sai

1966年、福島県福島市生まれ。本名・齋藤正機。
森合小学校、第四中学校、福島東高校（2期生）、
東京芸術大学美術学部絵画科日本画専攻卒業、同大学院修了。
1998年、ふるさとの風景展（喜多方市美術館主催）で
最優秀賞受賞を皮切りに、数々の絵画展で受賞。
2003年、洋画の登竜門である昭和会展（日動画廊主催）にて、
無所属の日本画家として初めて最高賞の昭和会展を受賞。
以後、福島の風景を中心に鉄道、花、人物などを描く新日本画
としての世界を広げている。横浜市在住。
2011年から東邦銀行のカレンダーに作品が採用されている。
2018年からは、福島民報にて作品とエッセイによる
「福島鉄道物語」を月1回連載中。

<https://masaki-sai.jimdo.com/>



齋正機展終了後、作品を分散し、

7月8日（土）から市内の下記施設で“常設展示”を行います。



花の写真館
(福島市写真美術館)



森合町 11 番 36 号



旧堀切邸



飯坂町字東滝ノ町 16 番地



パルセいいざか



飯坂町字筑前 27-1



クリエイティブ
ビジネスサロン



三河南町 1 番 20 号
コラッセふくしま 2 階

花の写真館（福島市写真美術館）

〒960-8002 福島県福島市森合町 11 番 36 号

お問い合わせ

★6月16日（金）まで 福島市文化振興課 024-525-3785（平日 8:30~17:15）

★会期中 花の写真館 024-563-4990（9:00~16:30）

交通のご案内

●路線バスをご利用の方 「福島駅東口停留所」9番ポールから「福高前」下車。停留所より徒歩1分。
市内循環もりん2コース（県立美術館）に乗車（乗車時間約5分）または
市内循環もりん1コース（上町）に乗車（乗車時間約17分）

●福島交通飯坂線をご利用の方 美術館図書館前駅から徒歩約11分。

●お車をご利用の方 13台（おもいやり駐車場含む）の駐車場をご利用いただけます。
満車の際は、保健福祉センター第2駐車場をご利用ください。

駐車台数に限りがありますので、公共交通機関のご利用にご協力ください。

●徒歩でお越しの方 福島駅東口より約15分。

※当美術館正面入口には階段がございます。車いすご利用の方、お身体の不自由な方へは、
優先入口をご案内いたしますので、事前にお問い合わせください。2階へはエレベーターでご案内いたします。

